

笠原棚田米新聞

2025年9月号

9月に入っても厳しい暑さが続き、なかなか秋らしい気候になりませんね。それでも田んぼでは稻穂が伸び、早いところでは黄色く色づき始めました。もうすぐ彼岸花も咲き始める頃。実りの秋の風景が楽しめます。

今月のお米：笠原棚田米農家の「ヒノヒカリ」&「恵つくし」ブレンド

棚田米農家のみなさんに、米づくりの近況について一言聞きました。

【松本さん】一時期は水不足が心配でしたが、今は時々雷雨もあり、順調に育っています。ただ、害虫のカメムシがちらほら見えて、少し心配です。

【安達さん】谷の水があったおかげで、今のところ順調に育っています。

【桁山さん】水の足りないところが1カ所ありましたが、稻の状態は良かです！ただ、イノシシがもう田んぼに入っているので、防護柵の準備など、イノシシ対策に追われています。

【川原さん】猛暑で米の色が白く濁る高温障害を心配していますが、今のところは順調そうです。9月10日ごろから稻刈りを始める予定です。

【備考】棚田米プロジェクトでは、毎月各農家の米をお届けしていますが、今月は「ヒノヒカリ」と「恵つくし」を3:1でブレンドしてお届けします。どうぞご賞味ください！

※農薬化学肥料不使用をお申込みの方には、笠原棚田米プロジェクト無農薬栽培実験田の「ヒノヒカリ」をお届けしています。

◆事務局より

○次回のお届け 次回(10/1発送)は川原孝行さんの「恵つくし」をお届け予定です。追加注文や精米歩合の変更、配達先変更をご希望の方は、**発送前月20日まで**にお知らせください。



山村塾 Instagram



こめづくり もりづくり ひとづくり
山村塾

美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <https://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】8月 114名→114名/146.75俵(個人:111、企業/団体:3)

【守られている棚田面積】24,458m² (146.75俵⇒244.58a 収量6俵/10aとして)

◆美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、
お米を食べて応援してくださるサポーターを募集しています。

◆山村塾の活動は皆様からのご寄附で支えられています。



山村塾ホームページ

棚田米新聞も掲載しています